

私はコロナウイルスで学校が休校になり
最初はとても喜んでいました。でも運動や
勉強する量も少なくなり一日目でひまになっ
てしまいました。だから学校が再会して
「当たり前」ということを知り授業や部活動などが
あるのかうれしかったのです。今、休校になって
思ったことはコロナウイルスは悪いウイルスだけ
じゃない。前の事に感謝することかできるよ様に
なりました。これから、コロナがしょうよくしても
感謝する事は忘れずに生活していきたい
です。

ぼくはコロナウイルスが流行して、改めて学校に行くと、勉強や部活ができることはとてもいいことだと思いました。今までは当たり前前にできなかったことができなくなってしまう。部活も練習試合もしたいです。

今まで友達と沢山遊んだりしていたけど、コロナで家にいるとき、なにもすることがありませんでした。

今は、昼休みに友達と沢山遊べるのでうれしいです。

みんなと仲良くして楽しいクラスを作りたい

コロナウイルスの影響で学校が休校になって勉強や部活動ができなくなってしまう。改めて学校が大事なということを感じました。でも今は学校も再会して部活動もできるようになりました。やっとクラスのみんなとも会えて部活動を久しぶりに楽しめることができて良かったです。だから今楽しい学校や学校の大専さをとれないで生活していきたいです。

私は今回のコロナで休校したこと、学校の大切さ、日本の経済について考えました。学校がないと日頃、人から勉強を教えることも、今自分一人が勉強することが難しいと感じました。今でも理科の実験がどこも苦しいです。二つ目に日本の経済について。日本は機械化が進んでいるのに、もかかわらずコロナによって大きくずれたなと感じました。これから、第二波を起さないためにも自分たちでいけます。

これから頑張ること

3月から5月ぐらいまで休校になって最初は「大丈夫」と思っていたけど、どんどん色々な事に広がって、飯塚市でもできて、怖いと思いました。来年には受験もあって勉強面で不安なところがあるけど頑張りたいと思います。そしてコロナの休校中に学校に行けること「友達と会えること」「みんなと思いで出を、全部が当たり前じゃないことに気づきました。これから当たり前前と感せず、日々の生活に感謝したいです。

コロナウイルスの流行で

今まで当たり前前に学校に行けていたことが、クラブチームでサッカーができていたこと、友達と遊んでいたことが、みんなと感しました。だからこれから毎日一日を入切にして頑張りたいです。